

高山さなえ 脚本講座



1月の日曜日の昼間、ネオンホールにて高山さなえさんの脚本講座を開講します。
全3回で、短い戯曲を書きあげていく予定です。脚本・演劇・詩・物語・言葉…に興味のある方、経験は問いません、ぜひご参加ください。

(定員がありますのでお早めにご予約ください。基本的に3日とも参加可能な方。)

2011年

1月 9日 (日)

◎会場・予約・問い合わせ

ネオンホール

長野市権堂町 2344
026-237-2719
info@neonhall.com

16日 (日)

◎時間 13:00~15:00

23日 (日)

◎料金 一回 ¥1,000 定員10名・予約制

高山さなえ



松本市出身。2001年 信大文学部非言語コミュニケーションコース（現・芸術コミュニケーションコース）卒業後、青年団入団。青年団若手自主企画で3作品を発表ののち、2003年より、「青年団リンク 高山植物園」として活動開始。美しくも汚い女性の姿、その光と影を、そんな女達を取り巻く男性の姿と共に、様々な角度から丁寧に描く作風で好評を得る。その他に、2005年 埼玉県☆ふじみ市民参加朗読劇『今生の別れ』作・演出、Hula-Hooper 旗揚げ公演脚本、地元松本市でのワークショップなどをおこなう。2005～6年 文化庁在外派遣研修でジョグジャ（インドネシア）に留学。体調不良の為 8ヶ月で帰国。昨年の『天（あま）の空一つに見える』が4年ぶり、帰国後第一作となる。